



市議会だより

臨時号
2015年6月



臨時議会(写真は仮議席のときのものです。)

臨時号 2015年6月 発行／喜多方市議会

〒966-8601 喜多方市字御清水東7244番地2
E-mail gikai@city.kitakata.fukushima.jp

正副議長就任あいさつ

議長



わたなべ たか お
①渡部 孝雄
②未来
③塩川町小府根字
畑ヶ田1747番
地の2
④0241-27-7037

議長就任にあたり基本姿勢、あるべき議会像及び取り組む課題等を申し上げます。

先ず基本姿勢は、議決機関の代表者として公平無私の精神を発揮し、議会の機能を行政運営の監視に止まらず政策提言や議員立法など、十分に発揮できるように努めます。

あるべき議会像としては、審議を活発に行い、住民の要望、願いを十分に取り上げ、住みやすい、暮らしやすいと実感できる地域社会を実現することが議会の目的です。議会基本条例ができました。これを実効あるものにする議会改革推進会議も、「正副議長の立候補制」にみられるように機能し始めています。昨年「産業活性化推進条例」が議員提案で成立し、その効果が期待されるところまで進んできました。各党派、各委員会あるいは議会が2年から4年に渡る具体的なテーマをもって住民、市民の意見を反映させながら調査、研究を積み重ねて制度・政策や具体的事業として、成果が提案され議決されていく、その様な議会の姿を描い

ています。行政改革を進める執行当局との切磋琢磨した関係が結果して喜多方市をより良い方向に導くものと考えます。

課題と今後の方向性としては、市政の最大の課題は人口減少問題です。できるだけ早く安定期を迎えられる施策を提案していかねばなりません。

これまで庁舎建設や県有施設等、跡地活用などの個別課題については積極的に議員間討論や特別委員会を設置し政策提言へと結び付けてきた流れを継承し、さらに活発化あるいは制度化へと進めていきます。昨年結論を先送りした「議員定数と報酬」についても、今回の無競争という選挙結果も踏まえて、議会自らが早急に対応致します。結びに、私の知力・体力のすべてを傾注して、議会の活性化、市政の発展、もって住民福祉の向上に最大限の努力を致します。市民各位の市議会への注目、併せてご助言、叱咤激励等をいただければ幸いです。

副議長



わたなべ ゆういち
①渡部 勇一
②創造喜多方
③熊倉町熊倉字熊
倉877番地
④0241-22-1869

このたび5月14日の臨時議会におきまして、議員多数の推挙を賜り副議長の重責に就くこととなりました。

議長を補佐し議会の権威を保ち、権能を高めながら円滑な議会運営に努め、また政治の流れに即応し、市民に望まれる議会の改革に努めて参りますので今後ともお力添えお願い申し上げます。

皆様もご存知の通り、合併時5万6千余りの人口が、今や5万人を割り、減少の一途をたどっています。

喜多方市の自主財源の基本は市民税と固定資産税であり、定住人口の減少は自治体運営にとって死活問題であります。

この現状に歯止めをかけ、喜多方市活性化に議長と議員各位とともに全力で取り組む所存ですので、市民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議員紹介

①氏名／②所属会派
③住所／④電話番号



たなか わかこ
①田中 和加子
②日本共産党
喜多方市議団
③岩月町大都字寺
西1827番地14
④0241-23-7552

納めた税金が市民の暮らしを守る為に使われ、子供もお年寄りも障がいを持つ人も誰もが安心して住み続けられるように、喜多方市が安倍政権による社会保障切り捨ての暴走政治の地方への押し付けから市民を守る防波堤となるようチェック機能の役割を果たしたいと思っています。

若者を再び戦場に送る事がないように「戦争立法」に反対し、憲法9条を守る運動の先頭に立って頑張ります。



やぶき てつや
①矢吹 哲哉
②日本共産党
喜多方市議団
③松山町村松字常
盤町2758番地
④0241-22-2093

①住民が主人公・暮らし第一の喜多方市へ全力を尽くします。

②安倍政権の憲法9条破壊、大企業とアメリカに農業、市場を開け渡すTPP・農協、農政改革、消費税10%増税と社会保障費削減、原発の再稼働・継続にキッパリ反対します。

③国保税、介護保険料、保育料の軽減へ市の独自支援を。農家と地場産業を中心に農業の6次化で雇用を増やします。



こじま ゆういち
①小島 雄一
②未来
③塩川町吉沖字久
子ノ内13番地1
④0241-27-3628

合併して10年目の喜多方市、これまでを反省総括して、次の10年に向けて再出発の時です。特に急激な少子高齢化には市の総力をあげて取り組みないといけません。観光を初め地場産業や農業を着実に発展させながら、教育の充実をはかり、創造性豊かな人材を輩出する事が未来の喜多方の土台となります。健全な家庭こそ社会の基盤、親子三代が喜ぶ喜多方を創りましょう。



せきもと みき
①関本 美樹子
②未来
③塩川町四奈川字
西鎧召2016番
地の3
④0241-27-7902

地域内の現状把握を正確にし、生活の中の小さな問題点、住民の希望の声を市政にお届けしたく思います。全国レベルで問題化している大きな政策を掲げトライするのも意義あることですが、今日的課題に即時取り組むことも大切に思います。

地域の方々、老若男女の方々、共に歩んで行く、昔の風景にある囲戸端会議を開き、議会の中身をすぐそばで感じて頂けるようにしたいです。



えばな けいじ
①江花 圭司
②未来
③字一丁目4615
番地1
④0241-24-4541

最も暮らしたいくなるまちを目指し『できるできないでなく、やるかやらないか』で、常に『やる！』方を選び市民の方々と共に『進化』させていきます。

デザイン行政と情報発信力向上、都市デザインの継続で歴史を活かした文化の構築が課題で、人財教育に重きを置き、地域資源が溢れる日本のモデルとなり、世界を救う研究産業が集積した地域にしていきたいです。



わたなべ のぶ
①渡部 信夫
②未来
③豊川町一井字オ
ノ神995番地
④0241-24-3052

一、住民自治を進めます。

人口減少や少子高齢化による地域の諸課題解決のために、市民が協働で自治を担い地域が元気になる仕組みを提言します。

二、出向く議員活動で民意を集約します。

地方創生のため民意が政策に正しく反映されるよう意見交換の場を提言します。

三、議員定数を削減します。

有権者の権利である選挙によって負託を受けられる適切な議員定数にします。

議員紹介

①氏名／②所属党派
③住所／④電話番号



うえの りいちろう
①上野 利一郎
②良致会
③熱塩加納町山田
字堂ノ下甲1614
番地
④0241-36-2032

今回の市議選の結果を踏まえて、議員活動や議会の内容を市民に伝えて行くことで信託を得られるよう活動致します。課題としては議会改革、教育の充実と人材育成、少子・高齢化の加速する農山村地区の維持、農林産業の発展など、民意をしっかりと議会に届けることを柱として、喜多方市政発展に寄与できるよう尽力していく所存であります。市民の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



えんどう よしまさ
①遠藤 吉正
②良致会
③字梅竹7280番
地4
④0241-24-3818

今回の無投票の結果を真摯に受け止め、民間19年・行政11年の経験を活かし、市民と行政の潤滑油として提案し自らも実行し、山積みになっている課題に取り組むとともに、観光力を活かした観光・農業・商工業の推進、交流から生まれる定住・雇用の促進、さらに「日本一」誇れるまちづくり・ひとつくりへ「夢」を持って取り組んで参りますので、ご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。



わたなべ かずき
①渡部 一樹
②高和会
③字西四ツ谷24
番地1 サニー
プラザ403号
④0241-22-6035

若者が住みやすい喜多方市を創るために、①地元企業へのきめ細やかな支援と企業誘致等による地域経済活性化、②待機児童解消など子育て環境の整備、③蔵やまちなみを活かした住みよいまちづくりについて積極的に政策提言します。



ごとう せいじ
①後藤 誠司
②高和会
③高郷町川井字下
川井1517番地
④0241-44-2057

「市民の声を市政に届けたい」という思いで、再度立候補致しました。

少子高齢化が進み、人口減少に歯止めがかりません。この問題は、喫緊かつ最重要の課題ととらえます。国の地方創生の施策を活用していくべきです。

農家経営は米価の下落や高齢化等で疲弊しております。集落機能が維持できるべく努めます。他にも、商工・観光業の振興や福祉政策の充実にも努めます。



きくち とも子
①菊地 とも子
②公明会
③岩月町宮津字岩
崎5196番地
④0241-22-7892

喜多方市の自然と文化をこよなく愛する一人として、「喜多方市を健康で安心して暮らせるまち」「女性が輝くまち」になるよう尽力してまいります。

「食育」を推進し、介護予防、疾病予防を充実させ、高齢になっても元気に暮らせる仕組みを構築してまいります。また、2人の子供を育てた母親としての経験を活かし子育て支援・子育て文化の推進に尽力してまいります。



こばやし ときお
①小林 時夫
②公明会
③松山町村松字桜
清水1990番地
7
④0241-24-4802

皆様の地域を守り、未来を創るため、以下の4項目について重点的に進めてまいります。

①安全・安心なまちづくりのため、防災・減災対策の充実と復興の加速化として、風評・風化の払拭に努めます。

②若者対策として、雇用促進の充実と、子育て支援の充実に努めます。

③高齢者対策の充実として、医療、介護の充実に努めます。

④人が生きる地方創生を、皆様の声を聴きながら進めてまいります。

議員紹介

①氏名／②所属会派
③住所／④電話番号



ばんない てつじ
①坂内 鉄次
②創造喜多方
③岩月町大都字大名2917番地
④0241-22-7857

誰もが住んでよかったと思う喜多方を！
私は、培わせていただいた行政経験を活かして市民と市政をつなぐ役割を担い

⑦を取り合って

⑥くる喜多方

⑤まんのまち

を目標して全力を尽くします。

今後とも、旧に倍してのご指導ご鞭撻の程

何卒よろしくお願いいたします。



ながさわ かつゆき
①長澤 勝幸
②創造喜多方
③字通船場33番地
④0241-22-1165

政策立案と提言、開かれた議会と地方自治の確立を目指します。

「地方の問題」を軽んじる国策は、少子化・人口減少など地方を瀕死の状態に追い込んでいる。真の地方創生の実現へ市民参加の開かれた議会、地方自治を確立しなければなりません。市民は議会に議員に何を求め、議員はどう考え行動し応えていくのか。市民の声に耳を傾け、発言・提言する粘り強さが求められる。



さいとう じんいち
①齋藤 仁一
②創造喜多方
③山都町三津合字河原田4848番地
④0241-38-2788

一人ひとりの思いを市政に

一、人が生き生きするまちづくり

・子どもを安心して産み育てるために、乳

幼児健診、就学前子育て環境の整備

・老人クラブ、スポーツ、文化活動団体へ

の支援、周辺地域への訪問診療の充実

・森林再生と木材利用による循環型の仕組みを考え、若者の働きの場を整備

二、地域が元気になるまちづくり

・協議会の設置、活動支援の仕組みづくり



たなか まさと
①田中 雅人
②結いの会
③塩川町五合字金森甲568番地の1
④0241-27-2374

皆さんの声、議会に届けます！

5市町村の合併から10年目、本市の人口は

5万人を割り政治課題は山積しています。私

は無所属の立場で引き続き市民生活を守る防

波堤としてさらに憲法を暮らしに活かす地方

自治の実現に全力を注ぎます。おかげ様で一

度も休まず一般質問を続け一つ一つですが成

果があがっています。皆様方のお力添え、ご

支援を心からお願いいたします。



えんどう かねみ
①遠藤 金美
②未来
③山都町相川字道目乙558番地
④0241-38-3362

誠実・力行・情に厚く信義を重んずる肝に銘じ、これまでの経験を活かし御恩返しをしなければなりません。口では大阪の城も建つと言われるが、有言実行で着実に歩み、本市の諸問題・課題については、同志と共に市・県・国に対し、声を大にして働きかけを行い解決、実現を図りたい。



さとう かずえい
①佐藤 一栄
②未来
③熱塩加納町加納字十間舘甲1346番地
④0241-36-2501

東日本大震災、東京電力福島第一原発事故の風評被害を払拭する対策を第一に取り上げ、少子高齢化対策、農林業対策、空き家対策等に全力を尽くすと共に「住みよいふるさと喜多方」を皆様と共に築いてまいりたいと思います。又、合併後10年目を迎え、地域の特色を活かしたさらなる均衡ある発展を目指してまいりたいと思います。

議員紹介

①氏名／②所属党派
③住所／④電話番号



い が ら し よ し な り
①五十嵐 吉也
②未来
③関柴町上高嶺字
原田1355番地
④0241-22-2581

『私にまかせて下さい』

一、雇用環境の整備に努めます。
二、行財政改革の推進に努めます。
三、議員定数を必ず削減します。
四、地場産品の開発と販売促進に努めます。
五、国保税の住民負担増抑制に努めます。
以上、皆様の代弁者として実現して参ります。



お お か わ ら け ん い ち
①大川原 謙一
②良致会
③慶徳町山科字巻
3367番地
④0241-25-7386

本市は、平成18年に合併した時の人口は5万6千人でありましたが、現在は4万9千人台となり人口減少対策を急がなければなりません。更には原発事故による風評被害もまだ残っており、それらを含め市民の方々が安心して暮らせる活力ある喜多方市を目指して頑張ります。また今回の選挙が無投票になったことを真摯に受けとめ、議員定数の見直しにすぐに取り組む覚悟であります。



さい とう かん い ち ろ う
①齋藤 勘一郎
②良致会
③山都町小舟寺字
下平甲112番地
④0241-38-2730

新任期にあたっての所信表明

一、均衡ある地域発展と共に農林、商工業の振興及び対策。
二、国道、県道の合併支援道路の早期改良整備の促進。
三、福祉施策の充実と災害対策の迅速化及び有害鳥獣対策により、安全、安心なまちづくりを進める。
四、豊かな自然を活かした観光地域づくりと飯豊山の世界自然遺産登録の実現。



さ と う た だ か
①佐藤 忠孝
②良致会
③関柴町平林字五
厘725番地9
④0241-22-7554

私の決意

一、議員4期の経験を活かし、皆様の声を市政に反映させ明るい活気のある喜多方市をつくります。
二、高齢者と若者との共生で安心して暮らせるまちをつくります。
三、生活環境整備と地域安全活動で豊かで環境にやさしいまちをつくります。
四、中心市街地へテナントを誘致し経済活動を活性化させます。
五、青少年の健全育成のために社会教育を推進します。
六、農産物給率の需給率向上のため農業者には再生産を確保する価格を、消費者には家計を安定させる価格体制の保持に努めます。



さ わ ら ま さ ひ で
①佐原 正秀
②高和会
③熱塩加納町宮川
字寺ノ前1415
番地
④0241-36-2343

農・商・工連携によるバランスの取れたまちづくり、対話による市民主役の政治の推進子育てと教育の充実、高齢者支援で安全で安心なまちづくりに全力を尽します。
常に市民の目線でしっかりと議論し、市民に身近で信頼の持てる強い議会を目指し、謙虚に耳を傾け共に考え共に歩む市民参加型の議会とし、若者が安心して喜多方に住めるよう雇用の安定、企業誘致を図り市民福祉の向上と市政発展に取り組めます。



や ま ぐ ち か ず お
①山口 和男
②和同の会
③豊川町米室字柳
原1番地
④0241-22-3285

私の政治信条

一、「過去から現在、そして未来へ」
二、「和して同ぜず」
人とは争わず調和を重んずるが、自分の信念と主体性を失わず、安易に同調したり迎合したりしない事。
三、具体的な政策
イ、住民の福祉、生活向上を図る。
ロ、安全、安心なまちづくりを進める。
ハ、社会資本の整備を図る。
ニ、行政改革
四、議会改革は議員自らの資質を、いかに高めるかにかかっている。

会派、委員会等の紹介

会派構成

会派とは、議会内に結成された議員の同志的集合体のことをいい、各議員の意見等は、この会派によってほぼ集約されます。

●未来

会 長	佐 藤 一 栄
副 会 長	五十嵐 吉 也
幹 事 長	江 花 圭 司
会 員	渡 部 孝 雄
会 員	遠 藤 金 美
会 員	渡 部 信 夫
会 員	関 本 美 樹 子
会 員	小 島 雄 一

●良致会

会 長	大川原 謙 一
幹 事 長	齋 藤 勘 一 郎
会 計	上 野 利 一 郎
顧 問	佐 藤 忠 孝
会 員	遠 藤 吉 正

●創造喜多方

会 長	坂 内 鉄 次
副 会 長	渡 部 勇 一
幹 事 長	齋 藤 仁 一
副幹事長	長 澤 勝 幸

●高和会

会 長	渡 部 一 樹
幹 事 長	後 藤 誠 司
顧 問	佐 原 正 秀

●公明会

会 長	小 林 時 夫
幹 事 長	菊 地 と も 子

●日本共産党喜多方市議団

団 長	矢 吹 哲 哉
幹 事 長	田 中 和 加 子

●和同の会

会 長	山 口 和 男
-----	---------

●結いの会

代 表	田 中 雅 人
-----	---------

委員会等

各常任委員会

議会の下審査機関として、3つの分野に分かれて設置されております。議員は少なくとも1つの委員会に所属し、付託された案件についてより深く審査を行います。

●総務常任委員会 市の財産管理や税務関係、企画部門、歳入予算全般についての審査を担当します。

委 員 長	坂 内 鉄 次	副 委 員 長	渡 部 一 樹
委 員	渡 部 信 夫	委 員	齋 藤 仁 一
委 員	遠 藤 金 美	委 員	大 川 原 謙 一
委 員	齋 藤 勘 一 郎	委 員	山 口 和 男
委 員	渡 部 孝 雄		

●文教厚生常任委員会 生活環境・保健福祉・医療に関することや、学校教育・生涯学習など教育分野全般についての審査を担当します。

委 員 長	後 藤 誠 司	副 委 員 長	江 花 圭 司
委 員	田 中 和 加 子	委 員	関 本 美 樹 子
委 員	上 野 利 一 郎	委 員	菊 地 と も 子
委 員	長 澤 勝 幸	委 員	五 十 嵐 吉 也
委 員	佐 藤 忠 孝		

●産業建設常任委員会 市道管理、公営住宅、都市計画、上下水道に関することや、農林業、商工業、観光振興の分野についての審査を担当します。

委 員 長	小 林 時 夫	副 委 員 長	遠 藤 吉 正
委 員	矢 吹 哲 哉	委 員	小 島 雄 一
委 員	渡 部 勇 一	委 員	田 中 雅 人
委 員	佐 藤 一 栄	委 員	佐 原 正 秀

議会運営委員会

各会派から選出された議員で構成し、本会議の運営や議会改革について協議・調整を行います。

委 員 長	渡 部 信 夫	副 委 員 長	長 澤 勝 幸
委 員	小 島 雄 一	委 員	江 花 圭 司
委 員	上 野 利 一 郎	委 員	遠 藤 吉 正
委 員	坂 内 鉄 次	委 員	佐 藤 一 栄
委 員	大 川 原 謙 一	委 員	佐 原 正 秀

